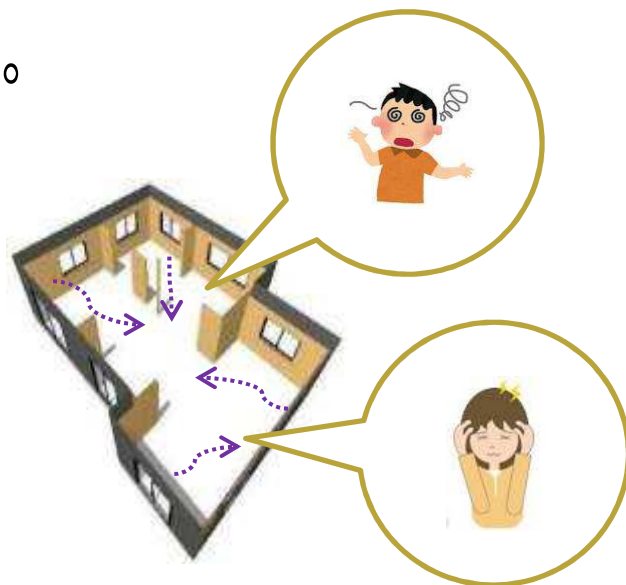


注意 リスクだらけのスケルトンリフォーム

「せっかく大規模リフォームしたのに、体調がすぐれない」
そんな声が多数あがっています。

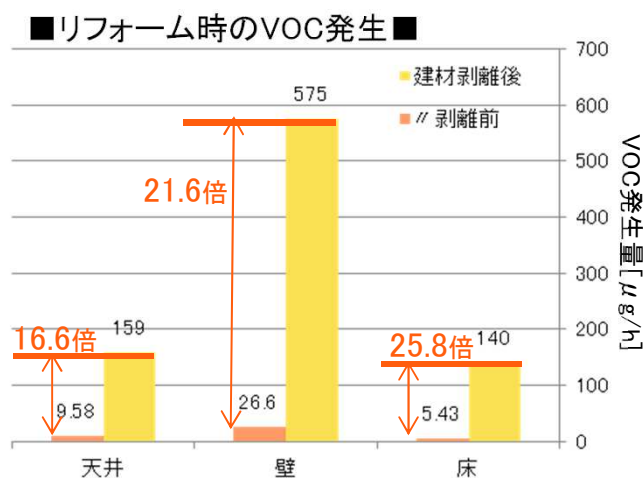
理由は・・・

リフォーム工事において、建材が表面から下地材に向かって順次撤去される過程で、室内に大量の粉じんが飛散し、合板や接着剤などの建材・資材から化学物質が放散され、深刻な室内空気汚染が引き起こされるためです。



データが示す事実

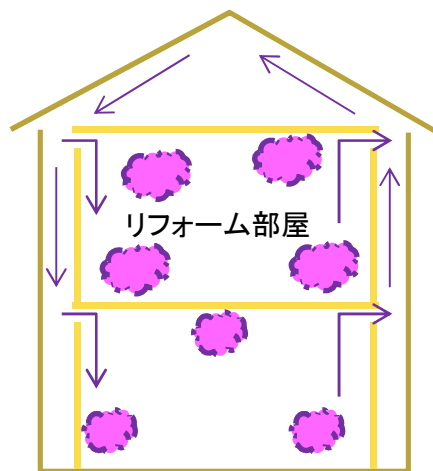
実在のマンション仕様に合わせた構造を大型のチャンバー内に再現し、解体する過程で発生するVOCを測定したところ、下のグラフの通り最大で26倍近くまで増大しています。流行りのスケルトンリフォームの不都合な真実です。



出典「健康・快適な住宅づくりのチェックポイント」
(一般社団法人 日本建築学会 編)

リフォーム建材が大丈夫でも問題は解消されません

「リフォームで使用する建材が大丈夫なら問題ない」との油断は禁物です。解体時に飛散した物質が室内をまわり、リフォームしない箇所に沈着および吸着されるため、室内空気汚染の原因となり続けます。



飛散した物質が拡散するイメージ

Naoss

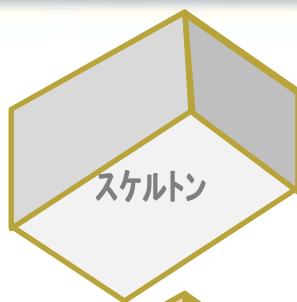
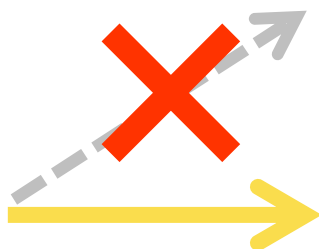
[ナ・オ・ス]

時間とコスト以外にも

は健康リスクまでカットしています

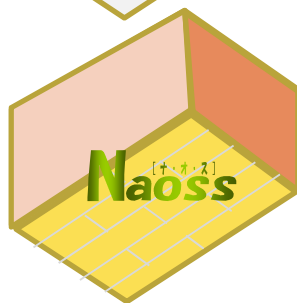
理由 1

スケルトンにせずリフォームが可能です



スケルトン

= リスク大
(前頁参照)



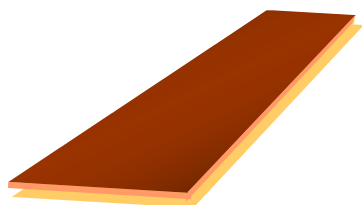
Naoss

= 上から張る
だけだから
リスク低

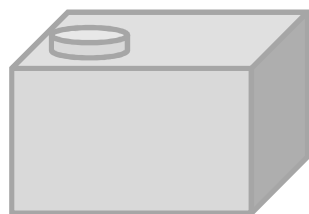
理由 2

製品開発から高いレベルの安全性を追求しています

ホルムアルデヒド



NaossFlooring

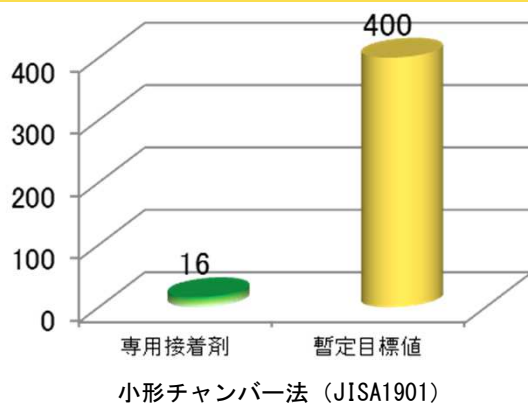
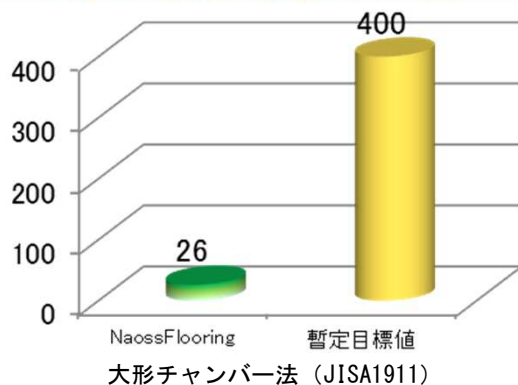


専用接着剤

F☆☆☆☆

TVOC

(総揮発性有機化合物)



F☆☆☆☆はもちろんのこと、室内空気質の状態を向上させ居住者の健康を確保する上で有効であるとの考えから厚生労働省にて暫定目標値が定められているTVOCの観点からも安全性確保に取り組んでいます。